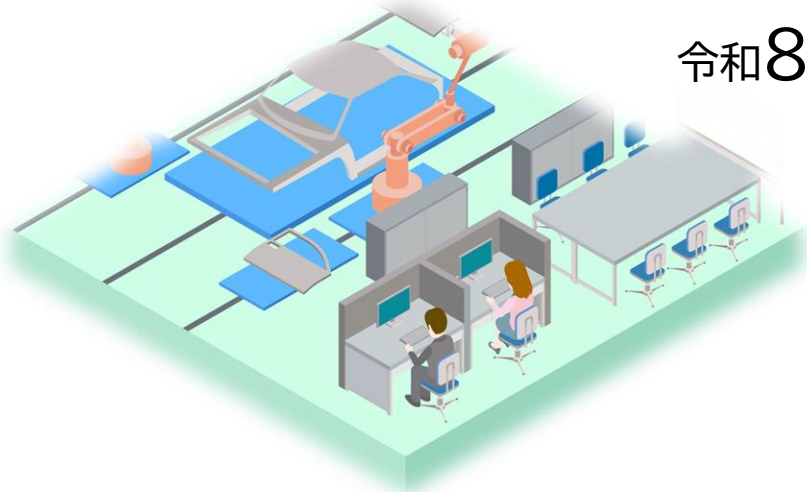


令和8年度

品質管理講習会（技術課程）

— 科学的問題解決を軸に、
データ活用・生成AIまで体系的に学ぶ実践講座 —



令和8年11月5日(木)

～令和9年2月25日(木)

全15日間

10:00～16:00

(昼休憩 1時間あります)

製造・開発の現場では、品質要求の高度化や顧客価値の多様化に加え、データ活用や生成AIの進展により、問題解決の進め方が変わりつつあります。本講習会では、新商品開発や品質保証の考え方、科学的な問題解決手法、統計・実験計画法を体系的に学びます。

本年度は、これらの手法を実務でより活かすため、生成AIを品質管理の文脈に組み込み、QC活動やデータ解析に活用する内容を拡充しました。製造・開発・品質部門の技術者を主な対象としつつ、品質課題の整理や判断・説明など、問題解決に関わる業務に携わる方にも有用な講座です。

～こんな方におすすめ～

- 製造・開発・品質部門で、品質改善や工程改善に携わっている方
- 品質問題や業務上の課題に対し、感覚ではなくデータと論理で説明・判断できるようにになりたい方
- 統計や実験計画法を学んだものの、実務での使いどころに悩んでいる方
- QCストーリーや品質管理の考え方を、現場で無理なく使える形で身につけたい方
- 生成AIを、品質管理や問題解決の業務にどのように活用できるかを具体的に知りたい方

開催方法： オンライン(Zoom)

受講料： 50,000 円 ※テキスト代は別途

定員： 30名 ※先着順

詳細・申込はHPをご覧ください

<https://www.kistec.jp/learn/qcadvanced/>



令和8年度 品質管理講習会（技術課程）カリキュラム日程表

本講習会では、新商品開発・統計・実験計画法・生成AIまでを段階的に学びます。

日程	科目	講師	※スポット
11/5 (木)	顧客価値を実現するための新商品開発と科学的問題解決入門	青山学院大学 名誉教授 石津 昌平	★
11/12 (木)	お客様の価値創造に貢献し、 ブルーオーシャン戦略を実現する新商品開発と品質保証の基本	元文化学園大学 特任教授 Quality Investigator 光藤 義郎	★
11/19 (木)	はじめてでもよくわかる検定・推定 — 問題解決に活かす統計的手法の考え方 —	電気通信大学 名誉教授 鈴木 和幸	★
11/24 (火)	データに潜む「関係性」を解き明かし、改善の根拠を作る — 相関・回帰分析による要因解析と予測の実践 —	慶應義塾大学 教授 鈴木 秀男	★
12/3 (木)	かしこい実験のために — 分散分析を使って、うまくいく方法を見つける —	拓殖大学 教授 佐野 雅隆	★
12/8 (火)	実験回数を減らして、答えは増やす — 2水準直交配列表実験入門 —	東海大学 教授 金子 雅明	★
12/17 (木)	ゲームで学ぶ実験計画法（導入編）	株式会社日本科学技術研修所 犬伏 秀生	★
12/24 (木)	ゲームで学ぶ実験計画法（応用編）	株式会社日本科学技術研修所 犬伏 秀生	
1/14 (木)	実験計画の進め方の講義と 実験計画の知識の確認のための試験	東海大学 名誉教授 綾野 克俊	★
1/21 (木)	生成AIで加速するQC活動	関西大学 名誉教授 荒木 孝治	★
1/28 (木)	生成AIがデータサイエンティストになる	関西大学 名誉教授 荒木 孝治	★
2/4 (木)	顧客要求に合致する製品開発を実現するサポートツール ① — 品質機能展開 —	玉川大学 教授 永井 一志	★
2/10 (水)	顧客要求に合致する製品開発を実現するサポートツール ② — 品質機能展開 —	玉川大学 教授 木内 正光	★
2/18 (木)	信頼性入門とFMEA/FTA — 品質保証・未然防止・安全・安心への基礎 —	電気通信大学 名誉教授 鈴木 和幸	★
2/25 (木)	自分の職場の問題解決に実験計画法を活用する能力向上のための 事例発表会	東海大学 名誉教授 綾野 克俊	★
	新商品開発に関する疑問にわかりやすく答えるまとめ	青山学院大学 名誉教授 石津 昌平	
	修了式		

※ 講師の都合等により日程が変更になる場合があります。

※スポット講座の受講については、下記にお問い合わせください。

お問い合わせ

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 人材育成部 教育研修課 産業人材研修グループ

TEL: 046-236-1500 E-mail: sm-hinkan@kistec.jp